

第5課 結論

話の結論を述べる時にはわかりやすく話すことが大切です。ですから、結論を述べる前によく「これから結論を言いますよ」というサインを出します。そうすると相手も注意して聞いてくれます。それが「つまり」とか「従って」とかの接続詞です。また、その結論が相手の意見と違ったり、相手にとってよくない結論だったりする時は、強い文末表現を使わないで、あいまいな文末表現を使うようにしたほうがいいです。それは日本人が相手の気持ちを大切に考えているからです。

STAGE 1

【社内】

1. 結論をまとめる

CD 会話 29

- A: 最近、ずいぶん①売上げが落ちていますね。
B: そうですね。②消費者のニーズがつかめていないんじゃないでしょうか。
A: つまり、③市場調査をきちんとやる必要があるってことですね。
B: そういうことですね。

- 練習1 1) ①業績が悪化して) ②人件費を減らす必要がある
③人員整理をしなければならない
2) ①利益が減少して) ②コストがかかりすぎている
③コスト削減をやる必要がある

- 練習2 A (同僚): ①最近ジャンパーの売上げが落ちていって) と言ってください。
③若者に売れる商品を開発しなければならないという結論をまとめてください。
B (同僚): ②Aの話に相づちを打って、今までのデザインでは若者に売れないんじゃないかと言ってください。
④Aに同意してください。

業績 ぎょうせき business results 悪化する あっかする become worse 人員整理 じんいんせいり personnel cut